

国際マルチメディア科 - 金融講座 -

宮崎第一高等学校

1月21日(火)の5・6時間目を利用し、高鍋信用金庫より永野様、佐伯様を講師としてお迎えし、国際マルチメディア科3年生80名を対象とした金融講座を開催しました。

本講座は、間もなく社会人としての一步を踏み出す高校3年生に向けて、お金に関する正しい知識を身に付け、将来の生活設計や金融トラブルの防止に役立ててもらうことを目的として実施されました。講座では、私たちの生活に身近な「預金」「投資信託」「ローン」について、それぞれの仕組みや種類、利用する際の注意点を丁寧に解説していただきました。また、メリットだけでなくデメリットについても具体例を交えながら説明していただき、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

講義の途中には、内容の理解を深めるためのクイズが出題され、生徒たちは楽しみながら積極的に参加していました。正解した生徒には、講師の方からちょっとしたお菓子のプレゼントがあり、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。

さらに、模擬紙幣を使用して、金融機関の職員が日常業務で行っている「札勘(さつかん)」の実演も行われました。実際にお金を数えるスピードや正確さに、生徒たちは驚きの声を上げていました。その後、生徒自身も札勘に挑戦しましたが、思うように数えることができず、その難しさを実感している様子でした。

今回の金融講座を通して、生徒たちはお金を「使う」だけでなく、「管理する」「守る」という視点の大切さを学ぶことができました。これから大人の仲間入りをする3年生にとって、将来の生活に直結する非常に有意義な学びの時間となりました。

